

Logitec ポータブル DVD ユニット

LDR-PML8U3V / LDR-PML8U3CV シリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックのUSB3.2(Gen1)ポータブルDVDドライブ ユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。別紙の「はじめにお読みください」と併せて事前によくお読みください。

はじめに ～ソフトウェアのダウンロードとインストールについて～

ソフトウェアは以下の URL からダウンロード願います。

■CyberLink Media Suite 10 for DVD vol.23

<https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-525>

※ダウンロードには、インターネット接続環境が必要となります。

CyberLink Media Suite 10 for DVD vol.23は、インストールの際ソフトウェアのシリアル番号(プロダクトキー)を入力する必要があります。以下のプロダクトキーを入力願います。

V

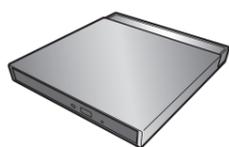
※1台のPCにのみインストールしてご利用いただけます。複数のPCにインストールすることは使用許諾違反です。

※ダウンロード・インストール方法は本紙裏面をご参照ください。

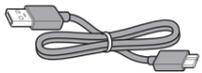
パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

DVDドライブ本体



USBケーブル (micro-B - Type-A)



USBケーブル (micro-B - Type-C)

※LDR-PML8U3Vシリーズには、付属しません。



セットアップガイド (本書)

はじめにお読みください/保証書

※ 製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。

※お使いのパソコンによっては、USBバスパワー供給が不足する場合があります。電力供給が不足する場合は、ACアダプタ(別売り)が必要です。

別売りACアダプター「LA-10W5S-10」をご購入ください。

最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。

※ 8cm ディスクも使用可能です。

※ 記載速度はUSB3.2(Gen1)に接続した場合です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
M-DISC(DVD) ※2	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。

カートリッジに入ったDVD-RAMディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。

Mac OS でご利用の場合、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。

※2 M-DISC について

米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。通常のDVDメディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。添付のPower2Go 8 for DVDでデータ保存をして頂くだけで、長期間、データの読み込み可能なメディアを作成することができます。

※長期記録保持メディア、M-DISCは、Millenniata社が開発したものです。

※M-DISCは別途用意して頂く必要があります。

ハードウェア仕様

インターフェース	USB3.2(Gen1) / USB3.1(Gen1) / USB3.0		
対応メディア	DVD/CD/M-DISC		
環境条件	動作時	温度	10°C~35°C
		相対湿度	20%~80% (但し、結露なき事)
	保管時	温度	-10°C~50°C
		相対湿度	10%~90% (但し、結露なき事)
イジェクトボタン	あり		
アクセスLED	あり		
設置方向	水平		
外形寸法 (幅 x 奥行 x 高)	138.0x133.5x14.5 mm (本体のみ、突起部を除く)		
質量	230g (本体のみ)		
ディスクローディング方式	トレイ方式		
CPRM	対応 ※		

※CPRM技術で保護されたディスクの複製はできません。

各部の名称とはたらき

前面部

アクセス表示ランプ
本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

イジェクトボタン
トレイの取り出しに使用します。

強制イジェクトホール
「強制イジェクトホールを使用した取り出しについて」をご参照ください。

トレイ
ディスクをセットする部分です。

背面部(裏面)

microB USB コネクタ
付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続します。

電源コネクタ
USBケーブルの供給電力だけで動作しない場合は別売りのACアダプタのプラグを接続します。

セキュリティロック機構

本製品を外へ持ち運ばれないようにします。別売りの Kensington Lock を接続します。

※スロット(穴)のサイズ: 7x3mm
※シンジダ/ダイヤルタイプのセキュリティロックをご使用の場合、本製品の高さより径の小さなシンジダ/ダイヤルを選択してください。
※スロットサイズが対応していても、機種によってスロット内部の奥行きが対応しない場合がございます。

本製品の取り扱いについて

■ディスクのセットと取り出し

ディスクをセットするときは本製品の電源がONになっている状態でイジェクトボタンを押しトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。

イジェクトボタン

※8cmディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。

※ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。)
Mac OS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。

※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。

※ディスクの回転が完全に停止してから取り出しを行ってください。

※その他、ディスクの取り扱い上の注意は別紙の「はじめにお読みください」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。

排出方法

本製品からUSBケーブル、ACアダプタ(接続している場合)を取り外し、**本製品が通電していない事を確認し**、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を押し込みます。強く押しとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。

※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。

強制イジェクトホール

■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

※本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に本体の天面を持ちたり、押ししたりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

準備編

手順 1

パソコンに接続する

Windows 10 の場合

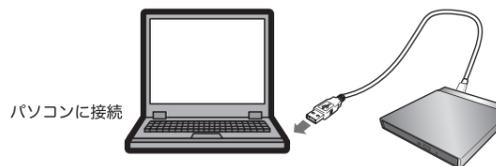
① 本製品はまだ接続しないでください。

② 「エクスプローラ」を開き、「エクスプローラ」左側にある「PC」を選択します。

選択



③ 付属の USB ケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。



※LDR-PML8U3Vシリーズには、micro-B - Type-Cケーブルが付属しておりません。

USB Type-Cポートを持つパソコンには、別売りのType-C変換アダプタが必要です。

別売 Type-C 変換アダプタ： USB3-AFCM01 シリーズ (エレコム社製) / USB3-AFCMAD シリーズ (エレコム社製)

④ 「エクスプローラ」の「PC」内にある「デバイスとドライブ」に本製品のアイコンが「DVD-RW」ドライブとして追加されます。

確認



Windows 8.1 の場合

① 本製品はまだ接続しないでください。

② タスクバーにある Windows アイコンを右クリックします。

③ 開いたメニューより、「エクスプローラー」を選択します。

④ エクスプローラーの左欄にある「PC」または「コンピュータ」を選択します。

⑤ 付属の USB ケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。

⑥ 本製品が自動的に認識され「デバイスとドライブ」欄に本製品のアイコンが「DVD-RW」ドライブとして追加されます。

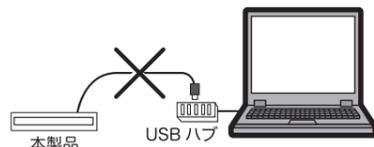


！ パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。

本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。



○接続先の USB ポートを変えてお試しください。ご使用のパソコンの USB ポート給電能力が不足している場合、接続先のポートを変える事で認識される事があります。

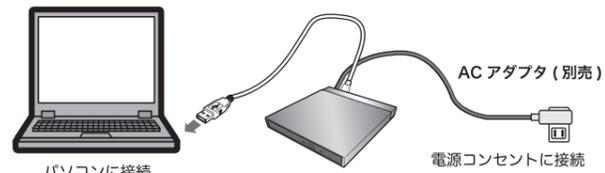
別の USB ポートに接続



！ AC アダプタ (別売) について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。

AC アダプタをご使用の場合は、本製品をパソコンに USB 接続する前に、電源コンセントに AC アダプタを接続し、本製品の電源コネクタに繋いでください。



製品名：「LA-10W5S-10」

別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。

<https://www.pro.logitec.co.jp/pro/>

- USB バスパワーでご利用中に AC アダプタを接続すると接続が一度解除されてから、再度認識されます。
- 指定の AC アダプタ以外使用しないでください。感電や火災、故障の原因となります。

ソフトウェアについて

本製品は、DVD の再生、編集、書き込みができるソフトウェアをダウンロードしてご使用いただくことができます。

なお、ソフトウェアの詳しい説明は裏面の「Media Suite ランチャーの使い方」をご参照ください。

CyberLink Media Suite 10

※CyberLink Media Suite 10 に含まれるソフトウェアの概要については、裏面の「参考情報」をご参照ください。

※DVD の再生にはパソコンをインターネットに接続する必要があります。

※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。

※ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。

※市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

システム要件

対応 OS※1	Windows 10 (64/32bit) / Windows 8.1(64/32bit)
対応パソコン	次のポートを搭載したWindows/パソコン ・LDR-PML8U3V: USB Type-Aポート ・LDR-PML8U3CV: USB Type-A/Type-Cポート
画面解像度	1024 x 768 ピクセル 16 ビットカラー以上
メモリ	1GB 必須 (2GB 以上 DDR2 以上推奨)
CPU	Pentium 4 2.4GHz 以上、または AMD Athlon 64 2800+1.8GHz 以上
HDD 空き容量	10GB 以上 (20GB 推奨)
VGA	Intel 945 GM 以上 / 64MB-VRAM 以上

※1 対応 OS はいずれも日本語 OS に限ります。

※ソフトウェアを使用してディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じ空き容量が追加が必要です。

※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

Mac でご利用の場合

- ・本製品はMacOSX 10.5以降、Intel製CPUおよびApple Silicon (M1)、USBポートを搭載する次のMacでご使用いただけます。
macOS Big Sur (11.0)、macOS Catalina (10.15)、macOS Mojave (10.14)、macOS High Sierra (10.13)、macOS Sierra (10.12)、Mac OS X 10.11、10.10、10.9、10.8、10.7、10.6、10.5
ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。
- ・DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。
- ・macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(CRPM)の再生は行えません。また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集(VR)はできません。
- ・macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。

裏面もお読みください

手順 2 インストールについて

①はじめに以下の URL から CyberLink Media Suite をダウンロードしてください。

<https://dl.logitech.co.jp/software.php?pn=LST-D-525>

②ダウンロードした「MediaSuite10DVD_vol23_XXXXXXX.EXE」ファイルを解凍し、解凍したフォルダ内の「CyberLinkMediaSuite10DVD_vol23_XXXXXXX.exe」アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリック

※ファイル名の XXXXXXX の部分には 8桁の数字が記載されています。

③インストールファイルの自己解凍が始まります。このプロセスには数分かかる場合があります。



※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をクリックしてください。

④インストールウィザードが起動し「使用許諾契約」の画面が表示されます。許諾内容をご確認の上、「はい」をクリックしてください。

⑤プロダクトキー（シリアル番号）の入力画面が表示されます。シリアル番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。



※プロダクトキー（シリアル番号）は本紙表面の「はじめに～ソフトウェアのダウンロードとインストールについて～」に記載されています。半角英数字で正確に入力してください。

※この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。

⑥インストールが完了すると「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。画面下の「完了」ボタンをクリックしウィザードを終了させ、コンピュータを再起動してください。

⑦再起動後、デスクトップに作成された、「CyberLink Media Suite 10」のショートカットをダブルクリックしてください。



⑧はじめに起動すると「CyberLink Media Suite ユーザー登録」の画面が表示されます。

お名前、電子メールアドレスを入力し、「同意&登録」をクリックしてユーザー登録をすることを勧めます。



※ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※CyberLink Media Suite 内の各ソフトウェアをはじめに起動する時もそれぞれのソフトのユーザー登録画面が表示されます。同じようにユーザー登録をお願いします。

⑨ユーザー登録後、「CyberLink Media Suite」のメイン画面が表示されます。

※使用方法については「Media Suite ランチャーの使い方」をご参照ください。

参考情報

CyberLink Media Suite 10 には以下のソフトが含まれています。

PowerDVD 14 for DVD

DVD ムービーの再生を始め様々な動画、画像、音楽の再生に対応したメディアプレーヤーです。

Power2Go 8 for DVD *

データディスクやイメージディスクの書き込みやディスクの消去をすることができます。

PowerDirector 15 for DVD

動画の編集から DVD ビデオの作成、YouTube やニコニコ動画へのアップロードまでをサポートした総合動画編集ソフトです。

*ビデオCDの作成、DVD-Video形式のディスク作成、リカバリディスクの作成には対応していません。この機能を有効にするには有償にてアップグレードする必要があります。

Media Suite ランチャーの使い方

Media Suite ランチャー起動画面

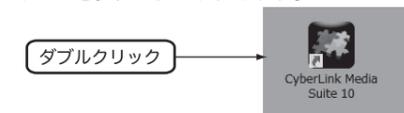


ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認

CyberLink Media Suite のヘルプ

起動方法

CyberLink Media Suite10 を起動するには、デスクトップに作成されたショートカットアイコンをダブルクリックします。



インストールされている全ての CyberLink 製品が一覧表示されます。
CyberLink Media Suite のバージョン情報が表示されます。
CyberLink Media Suite 環境設定、表示言語の設定が行えます。

やりたいことに応じて、再生ソフト「PowerDVD14 for DVD」、ライティングソフト「Power2Go8 for DVD」、動画編集ソフト「PowerDirector15 for DVD」を起動するランチャーです。各ソフトウェアの利用方法はヘルプを参照するか、弊社 web サイトを参考にしてください。

①お気に入り タブ

各タブ内で表示される項目の左横の☆マークをクリックする事でこのタブにメニューを登録する事ができます。

例

お気に入りに追加したい項目の左横の☆マークをクリック
☆マークが黄色にかわり、
「お気に入り」に追加されます。

☆ ムービー ディスクの再生

★ ムービー ディスクの再生

②ムービー タブ PowerDVD 14 for DVD が起動します

- ☆「ムービーディスクの再生」 DVD タイトルを再生します。
- ☆「ムービーフォルダーの再生」 「フォルダーの参照」画面が表示され、DVD イメージのあるフォルダーを選択すると再生が始まります。
- ☆「オンラインムービー情報の表示」 ムービー情報を取得する事ができます。詳しくは、サイバークリンク社へご確認ください。

③動画 タブ

- ☆「動画ファイルの再生」 PowerDVD 14 for DVD が起動します 再生可能な動画の一覧が表示されるので、動画を選択して再生します。
- ☆「動画の詳細編集」 Power Director 15 for DVD が起動します 動画やスライドショーを編集しオリジナルの DVD やフォトディスクを作成する事ができます。

④画像 タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

- ☆フォトギャラリーディスクの作成 PC で実行可能なフォト ディスクを作成する事ができます。書き込みを行うメディアタイプを選択し、アルバムに追加するフォトデータを選択し、ディスクに書き込んでください。

⑤音楽 タブ

- ☆音楽の再生 PowerDVD 14 for DVD が起動します 再生可能な音楽の一覧が表示されるので、音楽を選択して再生します。
- ☆オーディオ CD の取り込み Power2Go 8 for DVD が起動します オーディオ CD の取り込みたい曲を任意のフォルダに録音することができます。
- ☆音声ファイルの変換 Power2Go 8 for DVD が起動します MP3 等の音楽ファイルを WMV や WMA 形式のファイルに変換する事ができます。また、変換時にビットレートを再指定する事も可能です。
- ☆ミュージックディスクの書き込み Power2Go 8 for DVD が起動します お手持ちの音楽ファイルから一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD の作成ができます。

！ 著作権が存在する映像・音声のコピーは違法です。本製品ではそれらのメディアの書き込みやコピーは禁止します。

⑥データ & バックアップ タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

- ☆データディスクの作成 パソコン内のデータファイルを様々なタイプのディスクに書き込む事ができます。
- ☆ディスクのコピー、ディスクイメージの書き込み お手持ちの CD/DVD ディスクのコピーやイメージの保存、保存したイメージの書き込みができます。

⑦ユーティリティ タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

- ☆ディスクの消去 書換え可能なディスク (RW メディア) を消去します。
- ☆ディスクイメージからファイル抽出 CyberLink ISO ビューアーが起動し、ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージからファイルへアクセスする事ができます。
- ☆仮想ドライブのマウント ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージをマウントしエクスプローラーでイメージが利用できるようになります。
- ☆DVD フォルダーの書き込み DVD メディアコンテンツの格納用フォルダを DVD イメージに書き込みます。

！ ※付属ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※表示される項目は実際と異なる場合があります。
※添付ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

セキュリティで保護されたディスクの作成方法

Power 2 Go for DVD を使用すれば、セキュリティで保護されたデータディスクを作成することができます。

- ①本製品に書き込み可能な空のディスクをセットし Media Suite を起動し、「データ & バックアップ」タブから「データディスクの作成」をクリックします
- ②新規タスクのウィンドウの「データ ディスク」オプションをクリックし、作成するディスクのタイプ (「CD」、「DVD」) を選択します。

- ③ファイル選択の画面が表示されますので、「ディスクにセキュリティ領域を作成する」ボタンをクリックします。



- ④パスワード入力画面が表示されます。「セキュリティレベル」「パスワード」「パスワードリマインダー (オプション)」を設定して「OK」をクリックします。

※ディスク内のファイル名を暗号化する場合「ディスクのファイル名を非表示にする」を選択します。

- ⑤ファイル選択の画面が再び表示されます。書き込みエリアが暗号化領域 (赤色) と通常領域 (青色) に分かれますので、上の欄で書き込みを行うファイル・フォルダを選択し、暗号化するデータは暗号化領域 (赤色) にドラッグ&ドロップします。本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み」をクリックします。

- ⑥「設定 / 情報」画面が表示されますので「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。書き込みが始まり、終了すると「データディスク：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックするとディスクが排出されます。(「ログの表示」をクリックすると書き込みログが表示されます。)

※「設定 / 情報」画面では「情報」「データ」「共通」「書き込みドライブ」の各タブから、ディスク情報の確認・書き込み方式・ディスク名・タイムスタンプ・書き込み速度等の設定が可能です。

※「セキュリティ保護付きデータディスク」を開くには、メディアをセットしたドライブをパソコンに挿入後、自動再生の画面から「SecureBrowser.exe の実行」を選択し、パスワードを入力してください。

DVD の再生手順

- ①本製品に DVD ムービーをセットし「CyberLink Media Suite 10」のメイン画面の「ムービー」タブから「ムービーディスクの再生」をクリックします。
- ②はじめに起動すると「メディアライブラリーを設定」の説明が表示されます。内容をご確認のうえ、「次へ」選択してください。メディアライブラリーの設定は、後ほど「設定」で変更することも可能です。次に、CyberLink製品向上プログラムの画面が表示されますので、任意で、「参加する」「参加しない」を選択し、「確認」をクリックしてください。
- ③再生ボタンを押すと再生が始まります。



TrueTheater エフェクト (アップスケーリング) について
TrueTheater をオンにすると画質を HD 品質の 1080P までブーストが可能となり DVD ムービーをより高画質で再生して楽しみいただく事ができます。

ご注意

- CPRM 技術で保護されたディスクを再生するにはインターネット接続環境が必要です。
- CPRM ディスク再生時、HDCP に対応していないモニターへのデジタル出力には対応していません。アナログ接続または HDCP 対応のビデオカードとモニターのご使用をお願いします。
- AVCHD、AVCREC 形式のディスクの再生には対応していません。

■ソフトウェア使用上の注意

- 市販されている DVD のビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- 市販の DVD プレーヤーの中には DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW の各ディスクに対応していないものもあります。ご使用の DVD プレーヤーで本製品にて作成した DVD ビデオが再生可能かどうかは DVD プレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
- DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

サポートサイトについて

※ソフトウェアのお問い合わせは CyberLink 社へお願いします。

お問い合わせ先名称: サイバークリンクカスタマーサポート
電話番号: 0570-080-110 (ナビダイヤル)
03-5205-7670 (PHS / 一部 IP 電話から)
受付時間: 月曜～金曜: 10:00 ~ 13:00, 14:00 ~ 17:00
(土・日・祝日・特別休業日を除く)
電子メールでの受付:
<お問合せ専用 Web フォーム>
<http://jp.cyberlink.com/prog/support/cs/contact-support.jsp>
ホームページ:
<http://jp.cyberlink.com/support/index.html>

弊社ホームページでも付属ソフトウェアの使用法をご紹介します。パソコンからは「えれさば」を入力し、検索してください。また、スマホ・タブレットからは下の QR コードから最新のサポート情報がご確認いただけます。



えれさば 検索

あなたのスマートフォンから各種設定方法がわかる!!



ポータブルDVDユニット セットアップガイド

LDR-PML8U3V / LDR-PML8U3CV_SG V01

2021年1月 初版

ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2021 Logitech INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.